

市内55カ所の放射線量一覧表(保育園・幼稚園・小中学校・高校・公園など)

毎月第2・第4火曜日と同週の木曜日に測定している市内55カ所の放射線量について、前回との比較ができるよう掲載しています。また、除染状況や取り組み、数字の意味なども随時お知らせします。

(単位:マイクロシーベルト/時)

施設名		測定日		測定 の高さ
		6/26・28	7/10・12	
保育園	中央保育園	0.108	0.100	0.5m
	上町保育園	0.148	0.152	
	つつじが丘保育園	0.086	0.100	
	向原保育園	0.102	0.092	
	栄町保育園	0.142	0.132	
	下根保育園	0.144	0.154	
	つばめ保育園	0.106	0.113	
	つばめ保育園牛久駅前分園	0.104	0.096	
	ふたばランド保育園	0.119	0.131	
	つつじが丘ふたばランド保育園	0.106	0.096	
	牛久保育園	0.132	0.131	
	牛久ひかり保育園	0.165	0.163	
牛久ふれあい保育園分園	0.167	0.154		
幼稚園	第二幼稚園	0.136	0.146	0.5m
	かわい幼稚園	0.161	0.156	
	牛久幼稚園	0.123	0.127	
	ひたち野牛久幼稚園	0.150	0.148	
	こぼと幼稚園	0.098	0.104	
	フレンド幼稚園	0.081	0.094	
	牛久文化幼稚園	0.106	0.123	
	牛久教会こどものいえ幼稚園	0.096	0.086	
小学校	牛久小学校	0.132	0.109	0.5m
	岡田小学校	0.163	0.167	
	奥野小学校	0.134	0.129	
	牛久第二小学校	0.150	0.163	
	中根小学校・第一幼稚園	0.131	0.111	
	向台小学校・牛久ふれあい保育園	0.167	0.150	
	神谷小学校	0.117	0.113	
	ひたち野うしく小学校	0.098	0.113	

施設名		測定日		測定 の高さ
		6/26・28	7/10・12	
中学校	牛久第一中学校	0.157	0.136	1m
	牛久第二中学校	0.190	0.177	
	牛久第三中学校	0.106	0.115	
	下根中学校	0.169	0.154	
	牛久南中学校	0.154	0.134	
高校	牛久高校	0.169	0.138	1m
	東洋大学附属牛久高校	0.184	0.169	
	牛久栄進高校	0.129	0.127	
その他	こども発達支援センターのぞみ園	0.184	0.157	0.5m
	神谷小さくら台児童クラブ	0.173	0.169	
	教育センターきぼうの広場	0.177	0.180	
	牛久クリーンセンター	0.190	0.198	1m
	牛久自然観察の森	0.192	0.205	0.5m
公園	ひたち野みずべ公園	0.217	0.213	0.5m
	ひたち野さくら公園	0.240	0.221	
	ひたち野おやま公園	0.273	0.238	
	刈谷第1街区公園	0.154	0.152	
	本町第1街区公園	0.148	0.171	
	田宮東街区公園	0.084	0.067	
	みどり野第1街区公園	0.081	0.079	
	小坂第1街区公園	0.104	0.086	
	柏田第2街区公園	0.077	0.065	
	栄町第1街区公園	0.073	0.065	
	牛久運動公園	0.173	0.207	
	牛久運動広場	0.144	0.144	
	奥野運動広場	0.184	0.156	

※測定器：エネルギー補償型ガンマ線用シンチレーションサーベイメータ TCS-172B（日立アロカメディカル(株)）を使用。

※測定の高さ：小学生以下の子どもが多く利用する施設は地上0.5m、その他施設は地上1mの高さで測定しています。

■追加被ばく線量の低下のために…

市は「年間1ミリシーベルト以下＝毎時0.23マイクロシーベルト以下」を目指します。

(環境省が長期的に達成すべき目標としている値)

※既に除染済みの施設に加え、公園や毎時0.23マイクロシーベルト(地上1m)以上の施設は、順次除染を行う予定です。

●放射線の基礎 [第3回] 内部被ばくと外部被ばくについて

放射線を受けることを「被ばく」といいますが、放射性物質が体の外部にあり、体外から被ばくすることを「外部被ばく」、放射性物質が体の内部にあり、体内から被ばくすることを「内部被ばく」といいます。

「外部被ばく」は、周囲にある放射性物質によるほか、宇宙線などの自然放射線、エックス線撮影などの人工放射線、着ている服や体の表面に付着(汚染)した放射性物質からの放射線を受けたりすることで起こります。一方、「内部被ばく」は、空気を吸ったり、食物などを摂取したり、そこに含まれる放射性物質を体内に取り込むことによって起こります。内部被ばくを防ぐには、放射性物質をできる限り、体内に取り込まないように工夫することが大切になります。個人の被ばく線量を考えるときには、この外部被ばくと内部被ばくの両方を考える必要があります。

次回は「リスク評価」と「リスク管理」です。

問 放射能対策室(環境政策課内) ☎ 内線1568、1569